

発行：県立ぐんま天文台 ■住所：群馬県吾妻郡高山村中山6860-86 ■電話：0279-70-5300 FAX：0279-70-5544
電子メールアドレス：gao@astron.pref.gunma.jp ■ホームページ：http://www.astron.pref.gunma.jp/

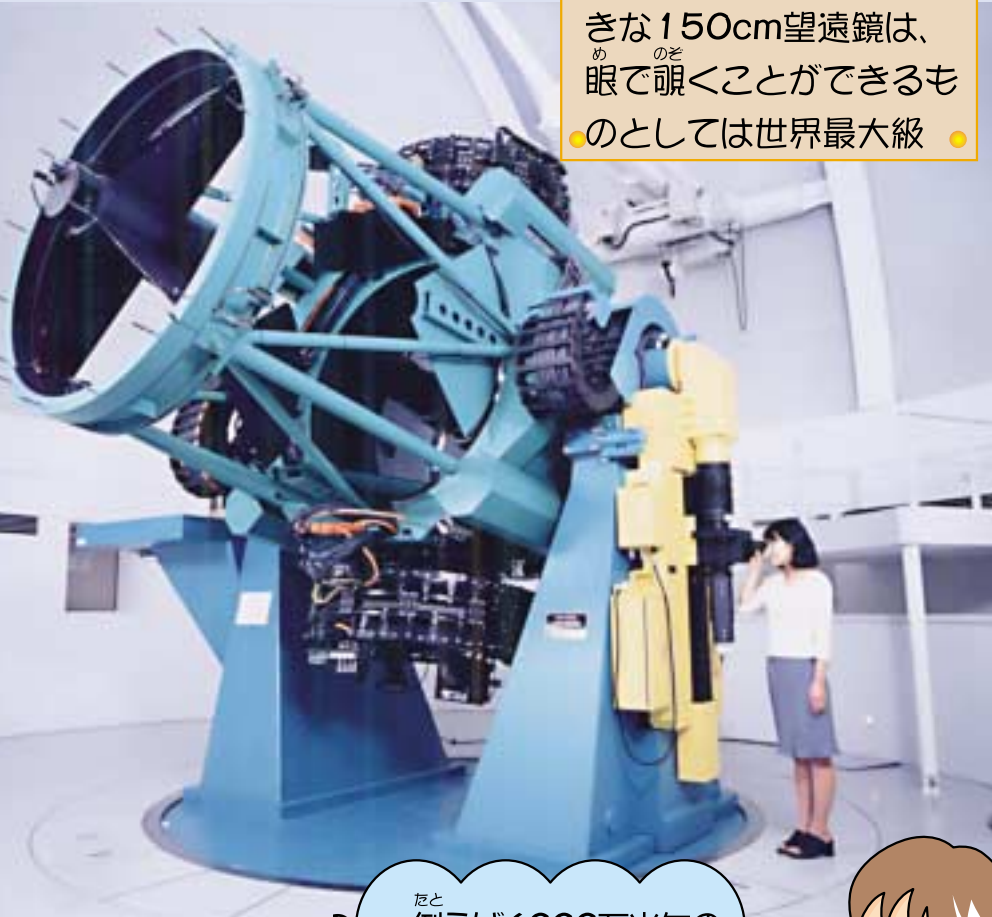
ぐんま天文台を探検しよう

150cm望遠鏡

この望遠鏡の鏡の直径は150cm。

望遠鏡の口径(光を集める鏡やレンズの直径)が大きければ大きいほど、光をたくさん集めることができるし、より細かいものを見分けられるようになるんだ。

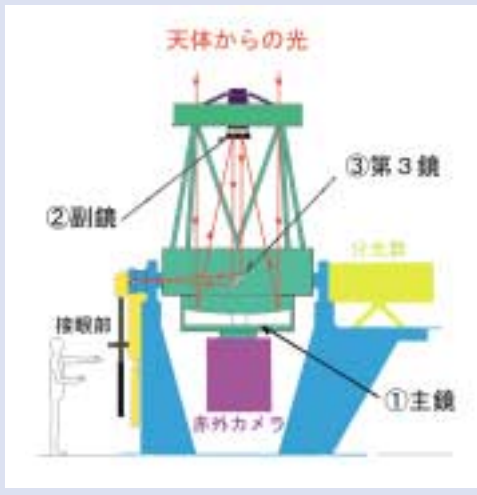
この望遠鏡は、人間の目の約5万倍の光を集めることができるし、群馬県庁から藤名山の上の並んだ2個のテニスボールを見分ける能力もあるよ。



150cm望遠鏡

ぐんま天文台で一番大きな150cm望遠鏡は、眼で覗くことができるものとしては世界最大級

例えば6000万光年の距離にある銀河たちの姿を見ることができ、特別な天体ならもっと遠くまで見ることができるとよ。



150cm望遠鏡光路図

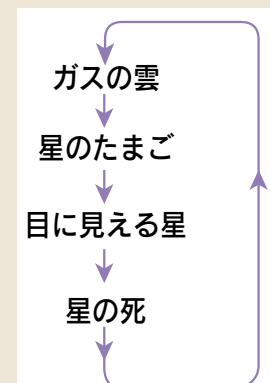
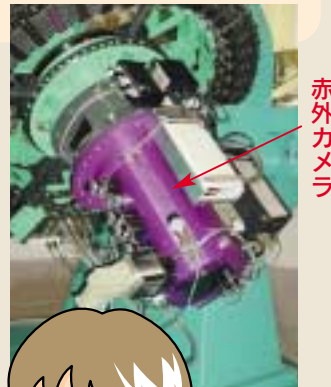
宇宙の不思議



赤外線で見えたオリオン大星雲の中心部
散らばって見えている星の多くは、ガスの雲の中に埋もれた生まれたての星です。温度が低く、赤外線でしか撮影できません。

光には、目で見える可視光線の他に、もっとエネルギーの低い赤外線や電波、もっとエネルギーの高い紫外線やX線やガンマ線などがあります。上の写真は、目で見えない赤外線で撮った写真に、わかりやすくするために色をつけたものです。

星たちも、私たちと同じように、生まれたり死んだりするんだ。星の一生の間に、自分の中でいろいろな物質がつくられ、それらは星が死ぬと宇宙空間にはばまかれるんだ。私たちの体も、星の中でつくられた物質からできているんだよ。「私たちは星の子」とも言えるんだ。



星の一生

オリオン大星雲では、星のたまごや生まれたての星たちを見つけることができます。

季節の星空

オリオン大星雲



秋も深まると、冬の訪れを告げるオリオン座が昇ってきます。オリオン座には、有名なオリオン大星雲があります。

宇宙にあるのは、自分で輝く星たちだけではありません。オリオン大星雲のようなガスでできた雲もあります。

星たちは、オリオン大星雲のような、宇宙に漂う雲の中から集団で生まれます。

例えば、この時期に見えるすばるなどの散開星団は、集団で生まれてからしばらく経ち、まわりのガスの雲が吹き払われてきた段階です。

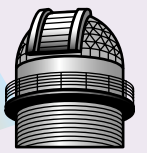
オリオン大星雲



写真：藤井 旭

オリオン大星雲は、トラペジウム(四角形という意味)と呼ばれる4つの明るく重い星の光で輝いています。これらの星はたくさんの紫外線を放射していて、そのエネルギーでガスの雲が光っているのです。

天文台だより



イベントなどのお知らせ

★しし座流星群の説明会・観察会

11月19日(火)

説明会

午後6時～6時45分 先着100名 要入館料

観察会

午後8時～ 定員なし 無料

★冬休みの開館情報

年末は12月27日(金)午後4時まで開館します。

新年は1月4日(土)午前10時から開館します。

★スタンプラリー

開館日の午前10時～午後4時



施設見学は火～日曜日の午前10時～午後4時、一般の天体観望は金土日と祝日の午後6時～9時に行っています。ただし、12月27日(金)の夜から1月3日(金)までは閉館します。

●質問などはぐんま天文台へ

電話：0279-70-5300 FAX：0279-70-5544